

### 創政クラブ

財政面での一定の改善は見られたものの、依然として厳しい財政状況の中で、新規事業は極力抑制しており、新たな行政改革の策定は財政再建に必要な対策として評価できる。主な施策では、新たに路上喫煙の禁止など住環境を守る施策、懸案であった福祉センター着工、学校校舎の耐震化、そのほかキメ細かく配慮された施策の方向が出されている。今後さらには健全な行政運営を目指してほしい。

### 日本共産党

市の収入は毎年見込みを越えて確保され、市長も、着実に財政再建に向けて舵が切れた」と強調するが、一方で低所得層の増加など「貧困と格差の拡大」は芦屋も例外なく進み、市民の生活難が深まっている。しかし、市民犠牲の「行革」を見直す姿勢は見られず、「住民福祉の機関」としての行政の役割を果たせていない。毎年黒字の財政力を暮らし最優先に生かす市政への転換を求める。

### 英明クラブ

旧山手幼稚園跡の山手夢保育園の開設や乳幼児医療助成の小学三年生までの拡充など評価する面が多々ある。その一方で会派が求めている職員の休憩時間の廃止と勤務時間の延長は見送られた。また、市立芦屋病院の経営改善は待ったなしである。学校の耐震整備も急がれる。本市は今後もしばらく厳しい財政状況が続くが、地方自治の本旨である限られた財源で最大の効果を出すよう強く求める。

### 新社会党

地方分権とは名ばかりか自分たちのことは自分たちで決め、市民一人一人がこのまちに暮らして良かったと実感できるまちづくりがしたいのに、国は制度を地方に押しつけるだけで財政措置は行わない。そのため市の事務量は膨大、繁雑となり現場は混乱、財政負担は社会的弱者に容赦なく押しつけられている。山中市政の行革がさらに拍車をかけ市民は悲鳴をあげている。行革反対。

### 人事案件

今定例会で同意した人事案件は次のとおりです。（敬称略）

固定資産評価審査委員会委員（任期・三年）  
▽新原 一世（にいほらかずよ） 親玉塚町在住。

### 可決した意見書要旨

「被災者生活支援法」再改正に関する意見書  
来年度の「被災者生活支援法」再改正に際し、①住宅本体建設適用を盛り込むこと。②すべての被災者が救われるように、支給基準を緩和すること。③支給額を引き上げること。

以上の内容の意見書を衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、国土交通大臣に提出しました。

### 斜面地建築物条例改正案(直接請求)を否決

本市議会は、住民から直接請求制度に基づき提出された「斜面地建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」を審議し、賛成少数で否決しました。

直接請求までの流れ  
平成18年10月25日、直接請求代表者が市長に条例改正請求代表者証明書の交付申請を行いました。その後の署名活動の結果、3,209人分の署名が集まりました。市選挙管理委員会はこの署名簿を点検し、有効署名数を2,904人と決定しました。直接請求に必要な署名数を満たしたため、代表者は12月18日、市長に条例改正請求を行いました。

平成18年第5回定例会での審議経過  
12月22日、市長は直接請求を第95号議案として市議会に付議しました。本市議会は、市長から議案提出の説明と市長意見を受け、また、直接請求代表者から意見陳述を受けました。さらに、この日が定例会の会期末にあたることから、審査を行うため、本件を建設常任委員会に付託の上、閉会中の継続審査としました。建設常任委員会での審査など  
1月9日開催の委員会では、1月18日

開催の委員会に、参考人として請求代表者を招致することを決定しました。

1月18日開催の委員会では、参考人として代表者の山村宗平氏、助野琢也氏、館村信男氏から意見を聴取しました。審査後の採決では、本件は賛成少数で否決すべきものと決しました。

建設常任委員会での審査結果を受け、議長は、議会運営委員会の議決を経て、市長に臨時会招集の請求をしました。

平成19年第1回臨時会での審議経過  
1月24日に招集された臨時会では、建設常任委員長報告の後、本件に対する討論を行いました。条例改正に反対する立場では、住環境を守っていく気持ちは請求人と同じであるが、改正しても建築物の高さ制限にはつながらない。また、平坦地で既存不適格建築物が増えることや小規模建築物への影響もある。できれば地区計画を設定すべきだとの討論がありました。賛成する立場では、住民自らが行動したことを評価する。日本一厳しい規制で、住民を大事にする町にしてほしいとの討論がありましたが、本件は賛成少数で否決となりました。

## 施政方針に対して 会派からひとこと

### ワークショップ

精道小体育館跡地の消防庁舎の建て替え、二十億円も損金が出る福祉センター建設の推進については一定の理解もするが、疑問点もある。今後とも意見していきたい。しかし、行政改革の推進により明るい展望が見えてきている点は評価する。まだまだ厳しい状況には変わりはないが、市民の暮らしがより向上していくよう予算執行をしてほしい。市民あつての行政であることを忘れずに。

### 公明党

財政再建に向けて、行政改革に一定の成果が出てきている。さらに、スリムで効率的な行政を目指すムタを廃してほしい。一方、公明党が、提言してきた乳幼児医療費助成の拡充、学校などの耐震化、駅などのバリアフリー化の推進、駐輪対策、生活環境対策として歩行喫煙や夜間花火を規制する「清潔で安全・快適条例」の制定を評価する。また、高齢社会に対応した施策の再構築を求める。

### 付議事件の審議結果

議案番号欄「議提」とあるのは、議員提出議案。

議案番号	件名	結果
95	斜面地建築物の制限に関する条例の一部改正(直接請求議案)	否 決 (1 / 24)
1	固定資産評価審査委員会委員の選任	同 意 (2 / 20)
2	福祉医療費の助成に関する条例の一部改正	可 決 (3 / 1)
3	18年度一般会計補正予算(第5号)	可 決 (3 / 1)
4	18年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可 決 (3 / 1)
5	18年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可 決 (3 / 1)
6	18年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可 決 (3 / 1)
7	18年度宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)	可 決 (3 / 1)
8	18年度病院事業会計補正予算(第1号)	可 決 (3 / 1)
9	高浜町用地造成等業務委託契約の議決事項の変更	可 決 (3 / 19)
10	地方自治法改正に伴う関係条例整備に関する条例の制定	可 決 (3 / 19)
11	市事務分掌条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
12	芦屋市市民参画及び協働の推進に関する条例制定	可 決 (3 / 19)
13	芦屋市副市長定数条例の制定	可 決 (3 / 19)
14	市職員定数条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
15	市職員の特殊勤務手当条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
16	手数料条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
17	市立芦屋高校の廃止に伴う関係条例の制定	可 決 (3 / 19)
18	市立学校授業料等徴収条例の全部改正	可 決 (3 / 19)
19	市保健センターの設置管理条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
20	清潔で安全・快適な生活環境の確保に関する条例の制定	可 決 (3 / 19)
21	市青少年問題協議会条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
22	国民健康保険条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
23	都市公園条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
24	地区計画の区域内の建築物制限に関する条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
25	19年度一般会計予算	可 決 (3 / 19)
26	19年度国民健康保険事業特別会計予算	可 決 (3 / 19)
27	19年度下水道事業特別会計予算	可 決 (3 / 19)
28	19年度公共用地取得費特別会計予算	可 決 (3 / 19)
29	19年度都市再開発事業特別会計予算	可 決 (3 / 19)
30	19年度老人保健医療事業特別会計予算	可 決 (3 / 19)
31	19年度駐車場事業特別会計予算	可 決 (3 / 19)
32	19年度介護保険事業特別会計予算	可 決 (3 / 19)
33	19年度宅地造成事業特別会計予算	可 決 (3 / 19)
34	19年度打出芦屋財産区共有財産会計予算	可 決 (3 / 19)
35	19年度三条津知財産区共有財産会計予算	可 決 (3 / 19)
36	19年度病院事業会計予算	可 決 (3 / 19)
37	19年度水道事業会計予算	可 決 (3 / 19)
38	阪神広域行政圏協議会規約の変更	可 決 (3 / 19)
39	丹波少年自然の家事務組合規約の変更	可 決 (3 / 19)
40	阪神水道企業団規約の変更	可 決 (3 / 19)
41	市立学校教職員退職年金、退職一時金条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
42	市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
43	市職員の退職手当に関する条例等の一部改正	可 決 (3 / 19)
44	市長選挙におけるピラの作成の公費負担条例の制定	可 決 (3 / 19)
38	特別職の職員で非常勤のものの報酬等条例の一部改正	修正可決 (3 / 19)
42	芦屋市男女共同参画社会づくり条例の制定	否 決 (3 / 19)
43	芦屋市議会議員定数条例の一部改正	可 決 (3 / 1)
44	「被災者生活支援法」再改正に関する意見書	可 決 (3 / 19)
45	芦屋市議会会議規則の一部改正	可 決 (3 / 19)
46	芦屋市議会委員会条例の一部改正	可 決 (3 / 19)
37	療養病床の廃止・削減計画の中止を求める請願	不採扱 (3 / 1)
38	リハビリテーション打ち切りの調査改善を求める請願	不採扱 (3 / 1)
39	「被災者生活支援法」再改正に関する請願書	採 扱 (3 / 19)